

## 【農林水産物・食品の広報】

### 福島県産を中心とする日本産食品のプロモーションイベント(米国)

在ニューヨーク総領事館

開催日： 令和4年2月17日

場 所： ジャパン・ソサエティ

主催(協力): 農林水産省 (在ニューヨーク総領事館及びジェトロニューヨーク事務所)

参加自治体: 福島県

#### 【概要】

- 令和3年9月、東京電力福島第一原子力発電所の事故発生時より続いていた米国による日本産食品の輸入規制が撤廃されたことを契機として、福島県産を中心とする日本産食品の更なる輸出拡大を狙ったイベントを開催。
- 当地のメディア関係者、食関係事業者、NY市国際担当副局長等約60名が招待され、午後の部と夜の部の二度に分けて着座形式のレセプションとして実施。
- 新井ゆたか農林水産審議官及び内堀雅雄福島県知事からのビデオメッセージが放映され、小谷修一日本食普及親善大使の考案による、福島県産食材等を活用した日本食メニューの提供(福島県産のコメで作ったにぎり寿司、福島県産の和牛のすき焼きなど)、蕎麦打ちの実演などが行われた。
- 在ニューヨーク総領事館からは、松本総領事代理が閉会のスピーチを実施し、特にメディア関係者の印象に残るよう日本食文化の特徴を「art of subtraction」(引き算の美学)として簡潔なフレーズで表現するなどして工夫した。
- 多くの本邦メディアのカメラ取材を受け、国内的な広報効果も十分に確保することができたほか、現地ビジネス誌「Bloomberg Businessweek」でも本イベントに関する記事が掲載された(報道ぶり右参照)。



#### Pursuits Businessweek A Decade After Disaster, Fukushima Woo's Diners to Trust Its Food

Most exports from the Japanese region have been deemed safe for consumption. But is the name still radioactive?



Nagi and Tsuki from Japan. Source: Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries of Japan

By Matthew Kreuzberg